



令和5年6月8日  
中村河川国道事務所  
高知県 河川課  
四万十市

あいのさわがわ

## 相ノ沢川総合内水対策事業が初めて効果を発揮 ～令和5年6月洪水における治水効果について～

- 平成26年6月の梅雨前線豪雨により、**真同・楠島地区**(相ノ沢流域)では、相ノ沢川および楠島川沿川で内水により浸水面積約105ha、床上71戸、床下25戸の深刻な浸水被害が発生しました。
- これを受けて、四国地方整備局、高知県、四万十市の三者は、平成28年8月に『相ノ沢川総合内水対策計画』を策定し三者が連携しハード・ソフトの両面から総合的な内水対策として、排水樋門、放水路及び排水機場の工事を進めてきたところです。
- 令和5年6月の梅雨前線により、中筋川上流域で累計370mmの降雨を観測しました。この降雨により、中筋川の磯ノ川地点でピーク水位6.94mを記録し、氾濫注意水位5.5mを超える出水となりました。
- 今回の出水で、相ノ沢川及び楠島川流域のうち27haが浸水しましたが、事業を実施していないなかった場合の浸水面積は64haと推定され、この事業により、国道56号道路冠水による通行止めの回避及び浸水面積を約6割減少出来たものと考えられます。

【本施策は、四国圏広域地方計画「No.1南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取組に該当します。】

(問い合わせ先) ◎:主たる問い合わせ先

【治水効果及び事業全体に関する問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 中村河川国道事務所 電話: 0880-34-7301 (代表)

副所長(河川) : 宮崎 泰典 (内線: 204)

◎計画課長 : 宮地 憲一 (内線: 261)

高知県 土木部 河川課 電話: 088-823-9838(直通) (放水路関連の問い合わせ先)

課長補佐 : 福留 章洋

◎チーフ(計画担当) : 坂本 裕之

四万十市 まちづくり課 電話: 0880-34-6127(直通) (排水機場関連の問い合わせ先)

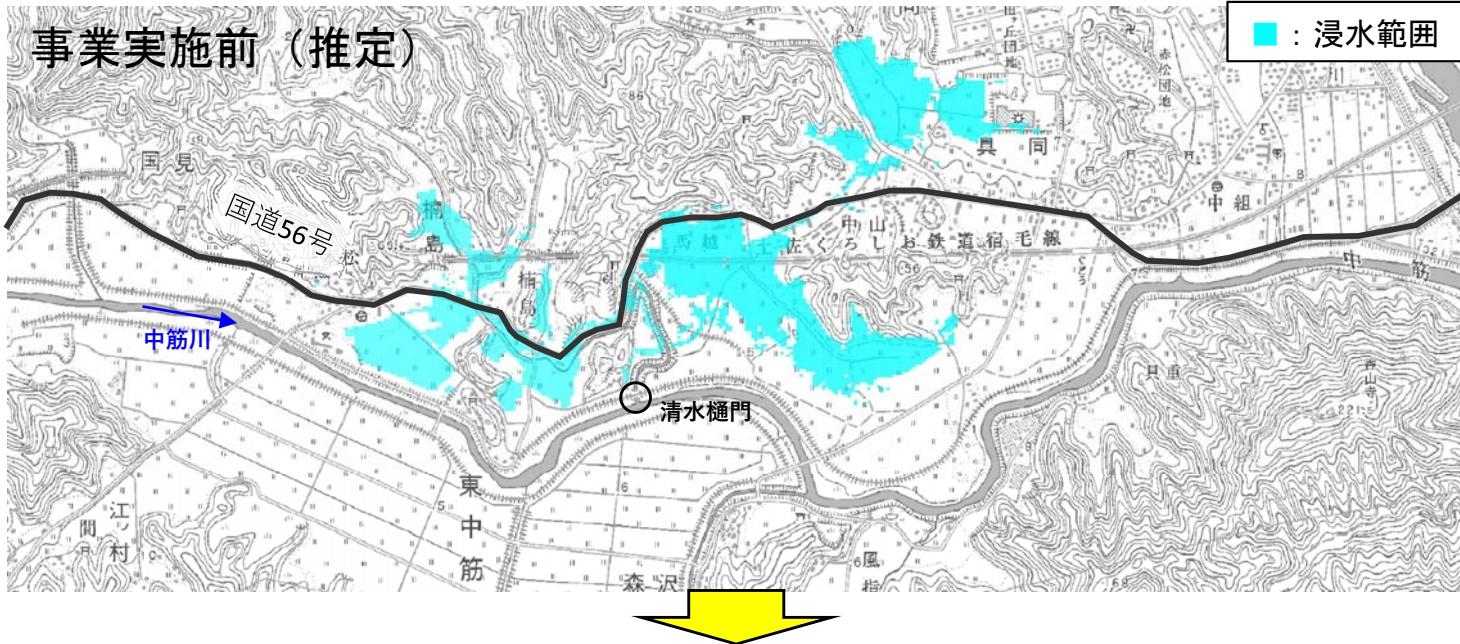
◎課長補佐 : 津野 智宏

# 相ノ沢川総合内水対策事業の効果

速報値

○今回の出水で、相ノ沢川及び楠島川流域のうち27haが浸水しましたが、事業を実施していなかった場合の浸水面積は64haと推定され、この事業により、国道56号道路冠水による通行止めの回避及び浸水面積を約6割減少出来たものと考えられます。

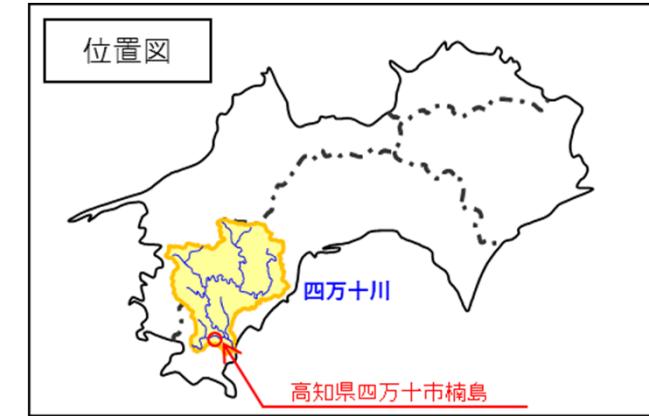
## 事業実施前（推定）



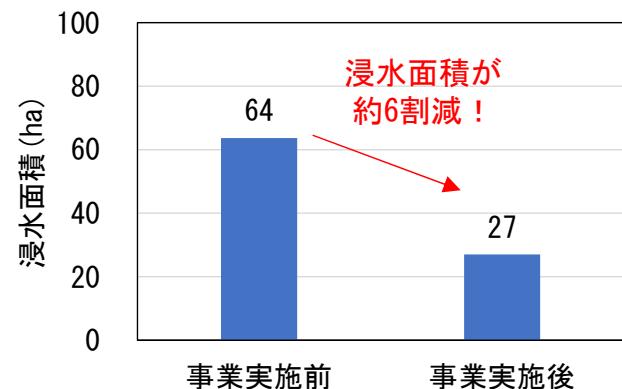
## 事業実施後（実績）



## 位置図



楠島第二排水機場排水状況



※本資料の数値等は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

## 【参考】相ノ沢川総合内水対策事業の概要

## 内水対策計画の整備メニュー

## ハード対策

国土交通省

- ・楠島川放水路の排水樋門の新設
  - ・排水ポンプ車による内水排除
  - ・横瀬川ダムの整備 など

## 高知県

- ・相ノ沢川と楠島川の河川改修
  - ・楠島川の放水路新設 など

# 四万十市

- 既存の雨水貯留施設の改修
  - 排水機場の新設 など

## ソフト対策

国土交通省 + 高知県

- ・河川水位、内水センサーなどの情報提供体制の整備

# 四万十市

- ・ハード対策の整備効果を維持するため  
土地利用に関するルールづくり
  - ・防災意識の向上と避難体制の充実のため  
住民への防災情報の提供
  - ・防災訓練の実施 など



# 国土交通省



## 高知県



## 四万十市

三者が一体となってすすめます

## 排水樋門・放水路・排水機場を新しくつくります



## 【参考】相ノ沢川総合内水対策事業の概要

## 楠島川改修（高知県）



# 楠島第二排水機場 (四万十市)

## 放水路 (高知県)

## ◆放水路の諸元

- (55  $\text{m}^3/\text{s}$ )
  - 底幅 10.5m
  - L = 146.7m

## ◆排水機場の諸元

- **Φ800水中ポンプ  
(総排水量3m<sup>3</sup>/s)**
  - **自家発ディーゼルエンジン**
  - **発電用燃料地下タンク**
  - **除塵機**
  - **機械格納建屋(待機室含)**

2基

2 基

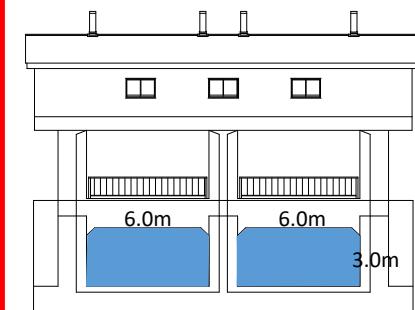
1 基

1 基

一  
基

## ◆排水樋門の諸元

- ・幅 6.0m
  - ・高さ3.0m
  - ・門数2門
  - ・延長32.2m
  - ・ローラーゲート2門



## 中筋川→